

日本気象学会関西支部 第29期第7回常任理事会 議事録

日時：2012年3月27日（火） 17時15分～18時30分

場所：大阪合同庁舎第4号館 大阪管区气象台

出席者：永田、向川、石岡、岩山、難波、瀧、竹川（常任理事）

井口、江崎、酒井、小島（幹事）、須田（オブザーバー、全国理事）

議事

1. 第30期役員選挙

- ・2012年度初めに第29期の関西支部役員の任期が満了となる。第30期役員選出の選挙実施に向けた今後の予定について確認した。選挙の告示は、支部ニュース第267号に掲載する予定。

2. 2011年度第3回例会の総括

- ・2011年度第3回例会は、大阪管区气象台近畿地区気象研究会も含めた合同開催で実施した。多数の参加があり、2012年度も同様に大阪管区气象台も含めた共同開催として実施することで調整を行うこととなった。実施時期について、2011年度は1月開催であったが、12月の開催を検討する。

3. 2012年度夏季大学

- ・2012年度の夏季大学を以下の内容で実施することを確認した。

テーマ：夏の異常気象は予測できるか？

日時：2012年8月25日（土）10:00～17:00

定員：100名程度

場所：キャンパスプラザ京都（京都駅前）5階第1講義室

- ・今後は、予定している講師への講演依頼を行い、講演要旨の執筆依頼など、テキスト作成に向けた作業を進めることを確認した。
- ・申込受付は7月初旬を予定。告知は「天気」へ掲載するが、早めに関西支部のホームページにも掲載する予定。

4. 2012年度総会、例会に向けて

- ・2012年度総会、例会を以下のように実施する予定であることを確認した。

日時：2012年6月30日（土）

会場：エルおおさか6階（606号室）

- ・総会、例会の実施に向けた今後の準備などについて確認した。

以上